



見つけたよ！地域の宝物

新津第二小学校

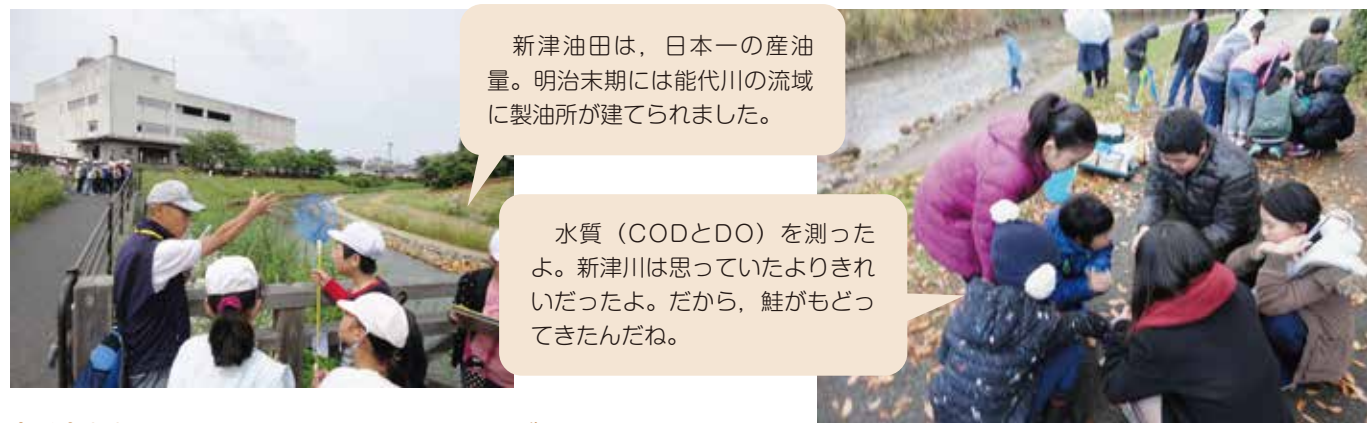
だいすき！わたしたちの新津川（5年生）

「地域を流れている新津川にはどんなひみつがあるだろう？」

わたしたちの住む秋葉区に流れる川は6つ。その中でも新津川は、町中を流れる身近な川です。毎年3月に、4年生が新津川に鮭の稚魚を放流しています。ここ数年鮭が新津川に帰ってきています。私たちの地域に流れる新津川を、もっと知りたい、と思い学習を行うことにしました。

新津川探検！水質調査チャレンジ！～新津川をもっと知ろう～

「町歩きガイド」として新津川を探検し、新津川の歴史を学んだり、生き物や植物などを探したりしました。水質調査は新潟薬科大学の先生や学生の方から教えていただきました。



新津油田は、日本一の産油量。明治末期には能代川の流域に製油所が建てられました。

水質（CODとDO）を測ったよ。新津川は思っていたよりきれいだったよ。だから、鮭がもどってきたんだね。

新津川のイベントにチャレンジ！

新潟地域振興局や地域の方と協力して憩いの場づくりに参加しています。



11月に市民グループとともに新津川沿いに水仙の球根を植えました。



新津川はもともと能代川の一部でした。沿川には遊歩道があり、春は8万本の水仙や桜がきれいです。



3月には、漁協さんの協力の下、鮭の稚魚を放流します。



鮭が新津川に帰ってきた！

11月には8匹の鮭の遡上を確認できました。

子どもの声



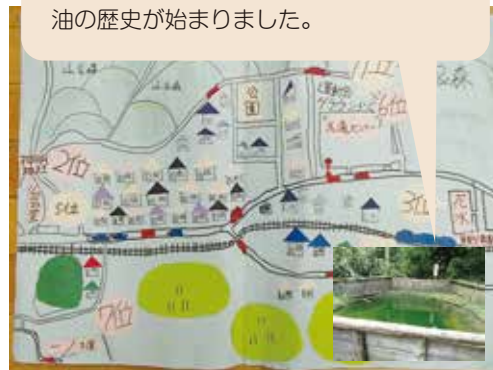
新津川は昔から地域の生活に欠かせない川でした。川が氾濫し大きな被害もありました。今は、能代川が造られ、地域の憩いの場となっています。鮭も帰ってきました。これからも新津川を大切にしていきたいです。

見つけたよ！地域の宝物（6年生）

「私たちが住んでいる二小学区にはどんな宝物があるだろう？」

11の地域グループに分かれて、意見を出し合ったらたくさんの宝物が挙がりました。神社や公会堂などに取材に行き、由来や歴史などを教えていただきました。とても古くからあることが分かってびっくりしたのものもあります。見つけた宝物をまとめてマップにしました。地域の方や県や市の職員の方からも聞いてもらい練り上げました。たくさんの宝物を市民に知ってほしいと思い、作成しました。

草水町
煮坪：江戸時代の越後七不思議の一つ。今は自噴は弱まっていますが、日本の石油の歴史が始まりました。



柄目木
真柄家の大樫：平成5年市指定天然記念物。樹齢800年とされている巨木があります。



宝物をランキングしました。誰もが納得するように理由を考えました。けれどもこれでいいですか？



飯柳
雨乞い地蔵：秋葉区にはたくさんのお地蔵さまがいます。この地蔵さまは堀につけておくと、必ず7日以内に雨を降らせてくれます。



「こうしてほしい」と人に頼むだけでなく、「こうしたい」と自分たちでできることを考えているのがいいね！

金沢町
桜並木：能代川通水を記念して金沢町3丁目から200本植樹。花見は見事です。



地域の宝はこれからも大事にしていかなければなりません。地域の人にも呼びかけたいです。



若い人ががんばってほしい。

新町
新町屋台：全長5mにも及ぶ大きな屋台です。新津夏祭りで巡回します。夜は本町大通で押し合いなどをします。



これからも、私たちの地域が、宝物いっぱいになるように、「もっとこうだといいな」ということを考えました。そして、自治会長さんたちや、市や県の職員の方に提案をし、アドバイスをいただきました。